



TITLE:

# 基研研究会「ニューラルネットワーク～これからの統計力学的アプローチ～」

AUTHOR(S):

---

CITATION:

基研研究会「ニューラルネットワーク～これからの統計力学的アプローチ～」. 物性研究 1998, 70(3): 384-386

ISSUE DATE:

1998-06-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/96383>

RIGHT:

## 研究会報告

### 基研研究会「ニューラルネットワーク～これからの統計力学的アプローチ～」

1998年1月26日(月)～27日(火)

(1998年3月30日受理)

#### 研究会プログラム

26日 12:00 - 13:00 参加者受け付け

13:00 - 14:00 潜在変数モデルに基づく確率ニューラルネットワーク

上田修功 (NTT コミュニケーション科学研究所)

14:10 - 15:00 ポスター A 要旨口頭説明 (各5分くらい)

15:10 - 17:30 ポスター発表 A

(A1)一般化遷移確率によるシミュレーテッド・アニーリング

西森 秀稔 (東京工業大学)

(A2)非対称結合連想記憶ニューラルネットと相関アトラクタ

椎野 正寿 (東京工業大学)

(A3)ランダムネットワークを用いた誤り訂正符号化法

樺島 祥介 (東京工業大学)

(A4)機能マップの自己組織化への統計力学的アプローチ

黒岩 丈介 (広島大学), 猪苗代 盛 (日大),

三宅 章吾 (東北大学), 阿曾 弘具 (東北大学)

(A5)積分幾何学による線形二分機械の予測誤差の解析

池田 和司 (金沢大学), 甘利 俊一 (理研)

(A6)Spiking Mechanisms of cortical neurons

酒井 裕 (京大), 篠本 滋 (京大)

(A7)カオス・ニューロンによる決定論的グラウバーモデル

田中 稔次朗 (広島県立大学), 井上 政義, 藤坂 博一

(A8)興奮場の特質を用いた情報処理演算

元池育子・吉川研一(名古屋大学)

(A9)スパイクニューロンによる連想記憶モデルの動的特性

吉岡政彦(東京工業大学)

(A10)大自由度認知機構における隠れた系の統計的役割について

渡辺澄夫(東京工業大学)

18:00 - 20:00 懇親会 (パピルス料理店:京都市左京区白川通り別当町下ル西側

TEL(075)702-3406 : 5000 円 詳しくは当日連絡します。)

27 日 9:00 - 10:00 統計学と統計物理

伊庭幸人(統計数理研究所)

10:10 - 11:10 オンライン学習の情報幾何

甘利 俊一 (理研)

11:20 - 12:10 ポスター要旨 B 口頭説明 (各 5 分くらい)

昼食

13:30 - 15:30 ポスター発表 B

(B1)パーセプトロンのノイズ有り学習

上江洸 達也(奈良女大)

(B2)階層パターンを持つ自己相関型連想記憶モデル

岡田真人(ERATO) 戸谷要(阪大) 福島邦彦(阪大)

(B3)高温相反学習と複雑なスピンモデル

野倉 一男 (湘南工大)

(B4)スパースコーディング下での振動子型ニューラルネット

青柳 富誌生 (京大) 野村 真樹 (京大)

(B5)非単調 (閾値関数を持つ) パーセプトロンの汎化能力

井上 純一 (東工大)

(B6)「遅れ」と「ノイズ」を含む生体情報系の数理  
大平徹(ソニーコンピュータサイエンス研究所)

(B7)平均場近似の情報幾何  
田中利幸(東京都立大学)

(B8)スパースコーディングされた時系列パターンの想起の  
ダイナミクス  
北野 勝則(京大)、青柳 富誌生(京大)

(B9)ゲノムインプリンティングの数埋：差次的遺伝子発現の論理  
武田裕彦(九州大学) 巖佐庸 佐々木裕之

(B10)カオス・ニューラルネットワークの刺激-応答特性と  
動的想起・学習機構  
西村治彦, 堅田尚郁(兵庫教育大学)

15:30 - 17:00 自由討論 (この間会場を自由に使って頂いて結構です。)